

第655回福崎町教育委員会会議録

開催日時 令和5年9月21日（木） 14時30分～16時35分

開催場所 福崎町役場 3階 第2委員会室

出席委員 高橋渉、桑谷祐顕、井奥智子、中田貴子、西村照明

事務局 学校教育課長 大塚謙一、社会教育課長 木ノ本雅佳

1 開会

- 第654回議事の報告を会議録により行い、承認されました。本会の署名委員として井奥委員・西村委員を指名しました。

3 教育長報告

(1) 園・小・中学校

八千種幼稚園では、久しぶりに実施したプール参観は非常に暑かったという報告がありました。お盆保育の希望者はいませんでした。田原幼稚園では、コロナ感染に加えてインフルエンザ、気管支炎による入院もありました。お盆保育は2日間で29名の利用がありました。姫学こども園では、コロナ感染、とびひ、結膜炎になった園児がいました。お盆保育は11名の利用がありました。サルビアこども園でもコロナ感染があり、8月は病気以外の欠席が26名ありました。お盆保育は、14名の利用がありました。福崎幼稚園もコロナ感染があり、他の病気で入院したり、病気以外で欠席した園児も多かったようです。お盆保育は7名が利用しました。高岡幼稚園では熱中症対策として水筒のお茶を飲ませるよう留意しているという報告がありました。お盆保育の利用者はありませんでした。

福崎小学校の生徒指導上の課題として、駅前交流センターから「センター内外での利用状況が非常に悪く、困っている」との連絡があり全校指導をしています。大事には至っていませんが交通事故が1件ありました。高岡小学校では、8月9日の福崎夏まつりでの「七種太鼓」の出演に保護者が喜んでいたという報告がありました。PTA奉仕作業に祖父母の参加もあって喜んでいきます。田原小学校では、なかなか連絡が取れなかった家庭と夏休み中に連絡が取れました。保護者引率の地区水泳は、平均15、16名の利用がありました。八千種小学校では、夏休みの全校登校日の登校中に木の実を道路に転がっていて、一般の方から注意を受けました。また、児童が掃除中にコンクリートの柱に額をぶつけ出血したので救急車を要請しましたが、大事には至っていません。保護者引率の地区水泳には平均5名前後の利用がありました。オーストラリアから一時帰国中の児童が9月11日から23日まで、体験入学をしています。PTA奉仕作業は非常に助かりました。福崎西中学校は、生徒指導上の問題はありません。7月に部活動中に体調が悪くなり、病院で熱中症と診断された生徒がいました。バレー部と野球部で部活動中のけががありました。2学期には夏休みの部活動に参加しにくかった生徒に留意しています。PTAの奉仕作業に大変感謝しています。福崎東中学校の合唱部でSNSによるトラブルがありました。台風時に雨漏りがありました。PTAの奉仕作業に感謝しています。夏休みにカウンセリングと特別支援教育の職員研修を行いました。

西部学童保育では、夏休み中は60名以上、最高77名の利用がありました。保護者との連絡を密にしています。東部学童保育では、夏休みになると利用人数が多くなりトイレの使い方等がやや悪くなりますが、大きなトラブル、事故、保護者からの要望もありませんでした。また、地域の方が園周辺の除草作業をしてくださり、感謝しています。臨時的・試験的に開設している八千種学童保育では、毎日10名前後の児童の利用がありました。9

月に入っての利用は2～5名でした。10月以降の開設について、事務局内で今後協議していきます。ある保護者が「夏休み中の保護者負担軽減のため、400円程度の弁当を斡旋してほしい。」との要望がありました。いずれの園でも、子どもは親の弁当を大変喜んで食べているうえ、過去には食中毒の報告もありません。保護者には子どものために頑張ってもらいたいと考えています。

(2) 報告・連絡事項

- ① 校長会で、運動会・体育大会の練習等の熱中症対策について、確認を行いました。熱中症警戒アラートとともに、各学校に設置している「暑さ指数計」を活用しながら判断することとし、指数が高まれば活動や練習の中止、活動時間の短縮、こまめな休憩時間の設定等の参考にしています。
- ② 校長会で、修学旅行、自然学校、オープンスクール、音楽会、学習発表会、合唱コンクール等、2学期に予定されている学校行事の実施時期や方法等、共通理解を行いました。
- ③ 西中のグラウンド南側の田んぼに野球部のボールがよく入っているという指摘を受け、改めて管理職を通して、練習方法やボール拾いに留意することを確認しました。
- ④ 西村委員の教育委員の任命が議会で議員全員の賛同を得ました。任期は令和8年9月30日までです。

(3) 協議・意見交換事項

- ① 「学力・学習状況調査」の結果について報告事項により報告します。
- ② 「百歳の森公園」
「百歳の森公園」の北側にある空き地の有効な活用方法について、アスファルトを敷いて駐車場にしようと考えています。他の案があればお聞かせください。

(4) 10月の教育委員会関係の予定

資料に基づき報告しました。

(桑谷委員) 福崎町のコロナとインフルの状況について、どのような状況ですか。

(大塚課長) 今年度に入り、西中で7月にコロナによる学級閉鎖、東中で9月にコロナによる学級閉鎖がありました。

(西村委員) 学級閉鎖の基準はあるのですか。

(大塚課長) コロナが5類相当に移ってからは、「複数以上」というような縛りがないので、人数ではなく、今後の広がり具合や学校医の意見を聞いて教育委員会が判断することとなっています。

(西村委員) 福崎駅前交流センターの利用状況が非常に悪いということですが、どのようなことですか。

(教育長) 大きな声ではしゃぎ回る、職員が注意しても聞かない、他の利用者の迷惑もマネーも考えない、という状況だったと聞いてます。

(中田委員) 私は、八千種学童保育園の指導員として9月に勤務しました。その日は、1年生6人で、宿題をした後、けがのないように運動場や体育館で遊ぶしかなく、ほぼマンツーマンでの対応でした。お迎えに来られたお母さんからは、「夏休みに給食があればよいのに。」や「八千種学童はいつまであるのですか。」、「4月スタートであれば自分の仕事の状況を変えずにすんだのに」といった意見がありました。少ない人数での運営は難しく、利用している児童も4人程度では遊ぶのも難しいのではと思いました。

(大塚課長) 教育委員会としては、夏休みめがけてのスタートが精一杯でした。あくまでも

試験的開設で、10人未満であれば継続が難しいことをお伝えした上でスタートしました。9月の利用者は、毎日が2～5人で、国庫補助金をいただける要件の10人を超えることを満たしておらず、施設運営に公金が入ってきません。また、40人までの児童に2人の指導員の配置が必要で、4人の児童を2人の指導員という状況は、西部と東部に正式な学童がある中で、八千種にそれだけの費用をかけていいのかという議論があろうかと思えます。今後、9月の様子を見て、10月の早々には、今後どうするかを外に向けて出していかなければと考えています。

八千種学童の試験的開設について、その方向性のご意見をいただければありがたいです。(中田委員) 時々福崎小学校で開設されてる西部学童にも伺うんですが、閉園時間の午後7時前にも何人か残っているのですが、八千種は午後4時40分頃になったらみんな帰っている状況でした。開設前のアンケートではもっと利用される予定のところ、実際の利用者数がこれだけでしたら、どうなのかなとも思います。

(大塚課長) 夏休みの利用はしっかりあることはわかりましたので、通常の月は閉めるにしても、夏休みは開設の方向で協議していきたいと思っています。10月早々にはある程度次の方向性を打ち出していくためにも、今、申し上げた方向で進めたいと私は思っています。(教育長) 今後、10月に入ってから議論を進め、報告いたします。

(5) その他

次回の教育委員会は、10月20日(金)午前9時から、保健センターで開催します。

4 協議事項

(1) 福崎町私立認定こども園補助金交付要綱の一部改正について

町が実施する給食費等無償化事業に対応するための要綱改正について協議し、教育委員会の賛同を得ました。

(2) こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係規則の整理に関する規則について

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律が施行されたことに伴い改正する関係規則の一部改正について協議し、教育委員会の賛同を得ました。

(3) こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係告示の整理に関する告示について

こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律が施行されたことに伴い改正する関係告示の一部改正について協議し、教育委員会の賛同を得ました。

5 報告事項

<学校教育課>

(1) 令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について

資料に基づき報告しました。令和5年度全国学力・学習状況調査の結果を11月2日(木)発行予定の町広報11月号に掲載します。

学習調査では、正答率が福崎町の小中学校とも各教科全国平均を上回り、小学校は同程度、中学校の数学では全国平均を大きく上回る結果となりました。児童生徒の質問紙では、「今住んでいる地域の行事に参加している」と「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」の項目が全国平均より高く、小学校から中学校にかけてさらに、高まっているということも、望ましい傾向です。

(桑谷委員) 質問紙の結果から、公共性や従順性は非常にある一方で、自分から何かするという主体性や自主性、創造性が欠けているように思います。そうなると、自分の意見ではなく親の意見で動いてるんじゃないかと思えてきます。以前にあった地域のソフトボール大会やバレーボール大会がもうなくなってきているというのは、親の協力がなければ、子どもたちは行かなくてもよいことになる。子どもたちの自主性と言われているが、子どもに「やりたいですか」と聞いたら、ゲームしてる方が楽しい、拘束されたくない等と言うと思います。それは、決して自主性の問題ではなく、地域のことや徳育のことを考えると、難しい問題ですが、親の協力を求めていけたらなあと思います。

また、地域の秋祭り、屋台に乗りたくない子と乗りたくない子がいる。昔は強制的みたいなものでしたが、今は、やりたくないんだからいいよ、ということになった時、地域の人たちと協力しながら、地域の中で学ぶということが無くなってしまわないか。もしかしたら少しは無理しないといけないかもしれないけれども、そういう中で、大人たちや仲間たちと触れ合う、もしくは年上や年下の子どもたちと出逢う、そういうものがなくなった時、この子たちが親になった時にその地域は崩壊するかもしれない。そこまでの問題だということを考えながら、色々なことを言っていけないといけないような気がします。

全国学力調査の報告ではありますが、子どもの成長や地域への「ふるさと意識」の醸成には親の理解や協力が不可欠だということを特に強調していただきたい。また、積極的に関わることによって、子どもたちの意識も大いに変わるということを示していただきたい。(木村学校教育指導員) 各学校の今年の学力調査や質問紙調査の結果を受けて、今後、各学校長が自校の結果を分析し、課題を明確にした上で今後の取組を報告することになっていきます。その報告を受けて校長会で共通認識のうえ、取り組んでいく必要があると思っています。校長会において、今お話があったようなことも伝えていきます。また、学力調査の部分については、年に2回、福崎町学力向上委員会を開いています。小中学校の係校長と各校の学力向上担当者、教育委員会も参加をして本年度の取組や結果分析、問題分析というようなことも含めて検討していきます。

各校でそれぞれ課題が違いますので、その課題に向けてどう取り組んでいくのかということを通認識するような場も設けて、継続的に取り組んでいきたいと考えているところです。

(教育長) 桑谷委員のご意見は、非常に大きな今後の福崎町の課題だと受け止めています。

(西村委員) 全国、兵庫県と比較しても非常に良い結果ということで、教職員の方の努力の賜物であると思います。

また、新しいツールとしてタブレット端末が導入された中で、直接、授業を拝見して、どこの学校の子どもたちも大人顔負けの操作をして楽しく活用していた、これも先生方が有効的にそのツールを活用された結果の現れでもあると思います。その反面、書くことの力、表現力等、今までにないその環境の変化がまだ見えてきていない、結果との関連性があるのかなと感じています。

家庭における自主性については、自分の子どもに置き換えて考えたときに、やはりそれは弱く、親からの一声がきっかけになることは確かに痛感しています。家庭での保護者の働きかけや協力は、各家庭の考え方や思いがあるので統一するのは難しいですが、ちょっとした発信により地域との取組や周りの環境が変わることで、総合的な結果につながるのかなと思います。

何しろ、タブレット端末が非常に有効的な結果にはなってるんじゃないかなとは思いますが、その反面、諸刃にならないようにしていくのが、これからの課題にもなってくるのかと感じました。今後も色々なツールを取り入れながら、新しい展開をしていただけたらと思いました。

(教育長) タブレット端末等の活用で書く力が弱まっていると分析されているのは、全国的な傾向であります。また、自主性の育成は、ほぼ親の責務で、学校が自主性を養うよりも、家庭で養われるほうが大きいなあということを改めて思いました。

質問紙結果からうれしく思ったことは「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」が全国平均を上回っています。「人が困っているときは進んで助けている」これも全国平均より良い。「人の役に立つ人間になりたいと思う」これも上回っている。この子たちがこのまま大きくなってくれたらと思いつつながら、今の保護者は大丈夫なのか、保護者教育をする場もありますが、先の3つのことを大事にしてほしい、これを伸ばしていくのも、親であり、大人だと思います。

(2) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。福崎小学校・高岡小学校・八千種小学校のトイレ改修工事はいずれも進捗率は90%で、夏休みが終わる頃に部分完了検査を経て使用を開始しています。八千種小学校給食用ダムウォーター更新工事、福崎東中学校給食用ダムウォーターの更新、田原小学校放送設備更新も工事完了しています。

小学校トイレ改修工事の工事監理業務委託の進捗率は90%、小中学校6校の特別教室等空調設備工事40%、町立幼稚園4園の園内通信ネットワーク環境整備業務委託は、現地確認が終わり進捗率10%です。

(3) 令和6年度認定子ども園等入園受付について

資料に基づき報告しました。令和6年4月以降に新たに認定こども園等への入園を希望される方を対象としており、1次申し込みは10月2日から11月17日、結果通知は令和6年2月上旬。2次申し込みは11月20日から令和6年1月31日、結果通知は令和6年2月下旬です。なお、町内の園に現在在園中の園児で4月以降も引き続き町内の園に入園を希望される方は、園を通じて手続きを案内します。

<社会教育課>

(1) 文化財審議委員会の要望について

資料に基づき報告しました。福崎町の指定文化財の管理又は修理等に要する経費の補助に対して、文化財審議委員会から提出のあった要望事項について、近隣の市町の状況も調査しながら、今後検討を進めます。

(2) 建設工事等の進捗状況について

資料に基づき報告しました。第1体育館球技室床張替工事の進捗率は10%です。

(3) 今後の予定について

資料に基づき報告しました。

5、閉会

以 上

署名委員 井 奥 智 子

署名委員 西 村 照 明